

アスベスト目視調査報告書

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

2025年 10月

株式会社 環境公害分析センター



鹿沼市長 松井正一 様

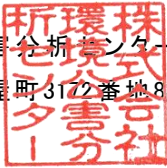
資料番号 1

ページ数 1/3

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

貴社より委託を受けた石綿含有建材有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告いたします。

(会社名) 株式会社 環境公害分析センター
(住所) 栃木県宇都宮市問屋町3172番地85
(調査責任者) 高橋 巧二



調査の種類	☒ 1.石綿則第3条および大防法第18条の15に基づく事前調査 ☐ 2.その他調査		
調査期間	一次調査	—	二次調査 令和7年 10月 1日
調査責任者	(氏名) 高橋 巧二		
	(資格名等) 建築物石綿含有建材調査者 (登録番号) 神奈川1 21091345		
	(所属) 株式会社 環境公害分析センター		
分析者	(氏名) 平山 裕士		
	(資格名等) 石綿分析技術評価事業 ☒ 評価区分1 2409合0266号 / ☐ 評価区分3 2411A0085		
	(所属) 株式会社 環境公害分析センター		
対象物件概要	施設名	本館(事務所)・新館(事務所)・車庫・倉庫①・倉庫②	
	竣工年	本館(事務所) 1982年3月20日 新館(事務所) 2000年3月20日 車庫 1982年3月20日 倉庫① 1994年1月26日 倉庫② 2000年3月22日	文書 記録
	所在地		
	規模	本館(事務所) S造平屋建て 新館(事務所) S造2階建て 車庫 S造平屋建て	用途
	建築構造	倉庫① S造 倉庫② S造	事務所 事務所 車庫 倉庫 倉庫
調査対象材料	☐ 改修工事対象のすべての建築材料 ☒ 解体工事対象のすべての建築材料 ☒ 吹付け材 ☒ 保温材 ☐ 耐火被覆材 ☒ 成形板等 ☒ 仕上塗材 ☒ その他(シーリング等)		
調査方法	☐ 一次調査(書面調査) ☒ 二次調査(現地調査) ☒ 分析調査		
調査結果	今回調査(2025年10月)の分析調査結果から以下の石綿含有建材が確認された。 [別添:分析結果表] No.1 スレート板 No.2 アスファルトルーフィング No.3 ケイ酸カルシウム板+塗装(白) No.4 有孔ケイカル板+塗装(白) No.5 A L C+仕上塗材(白) No.6 A L C+仕上塗材(茶) No.7 シーリング材 No.15 ケイ酸カルシウム板+塗装(白) No.18 石膏ボード+ビニールクロス② No.21 モルタル+吹付タイル(白) No.31 窯業系サイディング No.37 ソフト巾木(グレー) No.41 A L C+仕上塗材(白) No.42 シーリング材		

特記事項（調査範囲（アクセス不能であった箇所、改修の場合は調査対象外の箇所）も記入）

1 【調査範囲】

- ・ 本館（事務所）・新館（事務所）・車庫・倉庫①・倉庫②の解体工事対象のすべての建築材料の二次調査(現地調査)・分析調査を実施した。
- ・ 新館（事務所）建築年月日、2000年3月20日の為、年代より石膏ボードを無含有と判断した。（添付資料番号4参照）

2 【今回の分析結果から以下の検体から石綿含有を確認した】

- No.1 スレート板
- No.2 アスファルトルーフィング
- No.3 ケイ酸カルシウム板+塗装(白)
- No.4 有孔ケイカル板+塗装(白)
- No.5 A L C +仕上塗材(白)
- No.6 A L C +仕上塗材(茶)
- No.7 シーリング材
- No.15 ケイ酸カルシウム板+塗装(白)
- No.18 石膏ボード+ビニールクロス②
- No.21 モルタル+吹付タイル(白)
- No.31 窯業系サイディング
- No.37 ソフト巾木(グレー)
- No.41 A L C +仕上塗材(白)
- No.42 シーリング材

※建材使用箇所は石綿有無事前調査詳細表に記載
(資料番号：A-2・B-2・C-2・D-2・E-2)

3 【今回の分析結果から以下の検体から無含有を確認した】

- No.8 シーリング材
- No.9 化粧モルタル
- No.10 タイル下地材
- No.11 人研ぎ(ピンク)
- No.12 岩綿吸音板
- No.13 下地石膏ボード
- No.14 化粧石膏ボード
- No.16 プリント石膏ボード
- No.17 石膏ボード+ビニールクロス①
- No.19 プラスター塗+ビニールクロス(砂壁)
- No.20 石膏ボード+吹付タイル(白)

・ 調査結果概要

特記事項（調査範囲（アクセス不能であった箇所、改修の場合は調査対象外の箇所）も記入）

- No.22 タイル下地材
- No.23 ソフト巾木(茶)
- No.24 長尺塩ビシート
- No.25 塗床（緑）
- No.26 タイル下地材
- No.27 人研ぎ(ライトグレー)
- No.28 テラゾー(ライトグレー)
- No.29 折板裏断熱材
- No.30 ケイ酸カルシウム板+塗装(白)
- No.32 シーリング材
- No.33 化粧モルタル
- No.34 タイル下地材
- No.35 ビニールクロス
- No.36 ケイ酸カルシウム板+塗装(白)
- No.38 長尺塩ビシート(グレー)
- No.39 長尺塩ビシート(ベージュ)
- No.40 折板裏断熱材
- No.43 シーリング材
- No.44 化粧モルタル
- No.45 シーリング材
- No.46 モルタル仕上
- No.47 折板裏断熱材

※建材使用箇所は石綿有無事前調査詳細表に記載
（資料番号：A-2・B-2・C-2・D-2・E-2）

4 【添付資料】

アスベスト含有建材と製造時期（資料番号4）

旧上都賀農業振興事務所跡地
アスベスト含有事前調査業務

石綿含有建材の事前調査詳細表

資料番号	ページ数
A-2	1 / 4

【対象物件】	施設名	本館(事務所)	建物規模	・■S造　・□SRC造　・□RC造　・□木造 ・□その他()
	竣工年	1982年3月20日	建物用途	・■事務所　・□工場/倉庫　・□娯楽施設　・□学校　・□病院 ・□公共施設　・□店舗　・□その他()
	所在地	鹿沼市幸町一丁目79-1	工作物	・□ボイラー　・タービン　・化学プラント ・その他()
	階数	平屋建て		
	延床面積	489.35㎡		

【調査】	調査の種類	■1. 大気汚染防止法第18条、石綿障害規則第3条に基づく事前調査　□2. その他の調査			
	調査期間	一次調査(書面調査) —		二次調査(現地調査) 2025年 10月1日	
	実施者	氏 名	資格他	氏 名	資格他
		—	—	高橋 巧二	建築物石綿含有 建材調査者

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)						二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果					
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 ⁵⁾ 資料	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾	
1・2・ 3・4・ 5	—	外部	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	スレート板	No.1	報告書	z	—	■有り	Ch	3	
			■屋根	下地	—	—	■不明	—	—	—	—	アスファルトルーフィング	No.2	報告書	z	—	■有り	Ch	3	
			■屋根	下地	—	—	■不明	—	—	—	—	木毛板	—	—	c	—	■無し	—	—	
			■軒天		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 ＋塗装(白)	No.3	報告書	z	—	■有り	Ch・Am	3	
			■軒天		—	—	■不明	—	—	—	—	有孔ケイカル板＋ 塗装(白)	No.4	報告書	z	—	■有り	Ch・Am	3	
			■鼻隠し		—	—	■不明	—	—	—	—	ALC＋仕上塗材(茶)	No.6	報告書	z	—	■有り	Ch	3	
			■外壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ALC＋仕上塗材(白)	No.5	報告書	z	—	■有り	Ch	3	
			■外壁	目地	—	—	■不明	—	—	—	—	シーリング材	No.7	報告書	z	—	■有り	Ch	3	
			■サッシ廻り		—	—	■不明	—	—	—	—	シーリング材	No.8	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧モルタル	No.9	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.10	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■手洗い		—	—	■不明	—	—	—	—	人研ぎ(ピンク)	No.11	報告書	z	—	■無し	—	—	
6	1	事務所	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	岩綿吸音板	No.12	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■天井	下地	—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード	No.13	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋吹付タイル	No.20	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(茶)	No.23	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24	報告書	z	—	■無し	—	—	

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入
クリンタイト＝Ch
アモサイト＝Am
クロシドライト＝Cr
アンソファイト＝An
トレモライト＝Tr
アクチノライト＝Ac
不明＝Nd

4) 判断根拠とした文書の種類
(記号を表に記入)
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿(アスベスト)含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例
・図面は吹付けだが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した
試料の資料番号と
報告書に採取年月日
を記載

8) 資料を採取した位置を
示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載

9) 黄色は、含有

資料番号	ページ数
A-2	2/4

参考注： 報告書とともに提出することを想定した様式
(株)環境公害分析センター

石綿含有建材の事前調査詳細表

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

調 査 箇 所					一 次 調 査（書 面 調 査・分析調査結果報告書）						二 次 調 査（現 地 調 査）				結 果				
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾
11	1	WC前室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	岩綿吸音板	No.12と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■天井	下地	—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード	No.13と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋吹付タイル	No.20と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁	一部	—	—	■不明	—	—	—	—	モルタル＋ 吹付タイル（白）	No.21	報告書	z	—	■有り	Ch	3
			■腰壁		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.22と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■ライニング		—	—	■不明	—	—	—	—	テラゾー（ライトグレー）	No.28と同一	—	z	—	■無し	—	—
12・ 13	1	シャワー室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 ＋塗装（白）	No.15と同一	—	z	—	■有り	Ch・Am	3
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.22と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	モザイクタイル下地材	No.26と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	人研ぎ（ライトグレー）	No.27	報告書	z	—	■無し	—	—
14	1	女子WC	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 ＋塗装（白）	No.15と同一	—	z	—	■有り	Ch・Am	3
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.22と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	モザイクタイル下地材	No.26と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■ライニング		—	—	■不明	—	—	—	—	テラゾー（ライトグレー）	No.28と同一	—	z	—	■無し	—	—
15	1	男子WC	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 ＋塗装（白）	No.15	報告書	z	—	■有り	Ch・Am	3
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.22	報告書	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	モザイクタイル下地材	No.26	報告書	z	—	■無し	—	—
			■ライニング		—	—	■不明	—	—	—	—	テラゾー（ライトグレー）	No.28と同一	—	z	—	■無し	—	—
16	1	物置	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	ベニヤ	—	—	c	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ベニヤ	—	—	c	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24と同一	—	z	—	■無し	—	—

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入

クリソタイル=Ch

アモサイト=Am

クロシドライト=Cr

アンソファイト=An

トレモライト=Tr

アクチノライト=Ac

不明=Nd

4) 判断根拠とした文書の種類

(記号を表に記入)

a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省

石綿(アスベスト)含有建材データベース

b メーカーの証明書、ホームページ情報等

c 材料から無含有が明らかなもの

z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例

・図面は吹付けだが実物は成形板。

・改修の痕跡あり。

・aマークあり、JISマークあり

・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した

試料の資料番号と

採取年月日を記載

8) 資料を採取した位置を

示す図面、見取り図、

写真等の資料番号を

記載

9) 黄色は、含有

石綿含有建材の事前調査詳細表

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

調 査 箇 所					一 次 調 査（書 面 調 査・分析調査結果報告書）						二 次 調 査（現 地 調 査）				結 果				
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾
17	1	調理実習室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	No.14と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋ ビニールクロス①	No.17と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■腰壁		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.22と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(茶)	No.23と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	モザイクタイル下地材	No.26と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床	一部	—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■上がり框		—	—	■不明	—	—	—	—	テラゾー(ライトグレー)	No.28と同一	—	z	—	■無し	—	—
18	1	第1会議室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	岩綿吸音板	No.12と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■天井	下地	—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード	No.13と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋ ビニールクロス②	No.18	報告書	z	—	■有り	Ch	3
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(茶)	No.23と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24と同一	—	z	—	■無し	—	—
19	1	第2会議室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	岩綿吸音板	No.12と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■天井	下地	—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード	No.13と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋ ビニールクロス②	No.18と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(茶)	No.23と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24と同一	—	z	—	■無し	—	—
20・ 21	1	和室 前室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	No.14と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	プラスター塗＋ ビニールクロス(砂壁)	No.19と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(茶)	No.23と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート	No.24と同一	—	z	—	■無し	—	—
22	1	和室1・和室2	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	プリント石膏ボード	No.16	報告書	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	プラスター塗＋ ビニールクロス(砂壁)	No.19	報告書	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	畳	—	—	c	—	■無し	—	—

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入

クリソタイル=Ch

アモサイト=Am

クロシドライト=Cr

アンソファイト=An

トレモライト=Tr

アクチノライト=Ac

不明=Nd

4) 判断根拠とした文書の種類

（記号を表に記入）

a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省

石綿（アスベスト）含有建材データベース

b メーカーの証明書、ホームページ情報等

c 材料から無含有が明らかなもの

z その他（分析結果）

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例

・図面は吹付けたが実物は成形板。

・改修の痕跡あり。

・aマークあり、JISマークあり

・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した

試料の資料番号と

採取年月日を記載

8) 資料を採取した位置を

示す図面、見取り図、

写真等の資料番号を

記載

9) 黄色は、含有

目視状況写真 本館（事務所）

資料番号	ページ数
A-3	1 / 4



No.1 外部



No.2 外部



No.3 外部



No.4 外部 玄関



No.5 外部 玄関



No.6 事務室

目視状況写真 本館（事務所）

資料番号	ページ数
A-3	2 / 4



No.7 実験室



No.8 湯沸室・更衣室



No.9 第3会議室



No.10 玄関ホール



No.11 WC前室



No.12 シャワー室

目視状況写真 本館（事務所）

資料番号	ページ数
A-3	3 / 4



No.13 シャワー室



No.14 女子WC



No.15 男子WC



No.16 物置



No.17 調理実習室



No.18 第1会議室

目視状況写真 本館（事務所）

資料番号	ページ数
A-3	4 / 4



No.19 第2会議室



No.20 和室 前室



No.21 和室 前室



No.22 和室1・和室2



No.23 通路



余 白

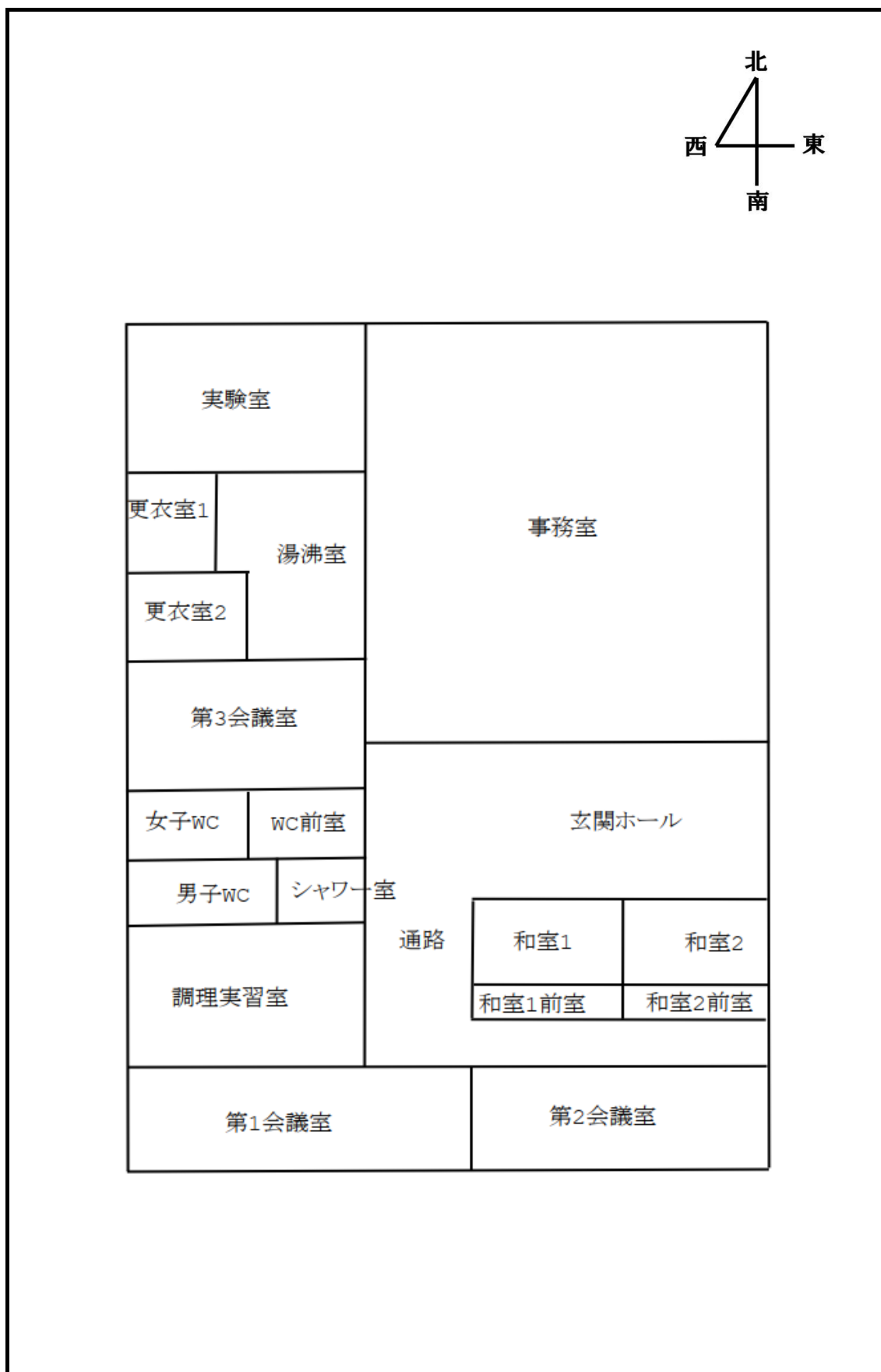
アスベスト含有建材と製造時期

	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
廃石綿等	吹付け材	吹付け材	①	吹付け石綿	1956～1975
			②	石綿含有吹付けロックウール	1961～1987
			③	湿式石綿含有吹付け材	1970～1989
			④	石綿含有吹付けパーミキュライト	～1988
			⑤	石綿含有吹付けパーライト	～1989
	保温材・耐火被覆材・断熱材	保温材	⑥	石綿含有けいそう土保温材	～1980
			⑦	石綿含有けい酸カルシウム保温材	～1980
			⑧	石綿含有パーミキュライト保温材	～1980
			⑨	石綿含有パーライト保温材	～1980
			⑩	石綿保温材	～1980
		耐火被覆材	⑪	石綿含有けい酸カルシウム板第2種	1963～1997
			⑫	石綿含有耐火被覆板	1966～1983
		断熱材	⑬	屋根用折板石綿断熱材	～1989
			⑭	煙突用石綿断熱材	～2004
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	⑮	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			⑯	石綿含有スレートボード・平板	1931～2004
			⑰	石綿含有スレートボード・軟質板	1936～2004
			⑱	石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板	1971～2004
			⑲	石綿含有スレートボード・その他	1953～2004
			⑳	石綿含有スラグせっこう板	1978～2003
			㉑	石綿含有パルプセメント板	1958～2004

	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	㉒	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㉓	石綿含有ロックウール吸音天井板	1961～1987
			㉔	石綿含有せっこうボード	1970～1986
			㉕	石綿含有パーライト板	1951～1999
			㉖	石綿含有その他パネル・ボード	1966～2003
			㉗	石綿含有壁紙	1969～1991
		耐火間仕切り	㉘	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
		床材	㉙	石綿含有ビニル床タイル	1952～1987
			㉚	石綿含有ビニル床シート	1951～1990
			㉛	石綿含有ソフト巾木	(住宅用ほとんどなし)
		外装材 (外壁・軒天)	㉜	石綿含有窯業系サイディング	1960～2004
			㉝	石綿含有建材複合金属系サイディング	1975～1990
			㉞	石綿含有押出成形セメント板	1970～2004
			㉟	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㊱	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			㊲	石綿含有スレート波板・大波	1931～2004
			㊳	石綿含有スレート波板・小波	1918～2004
			㊴	石綿含有スレート波板・その他	1930～2004
		屋根材	㊵	石綿含有住宅屋根用化粧スレート	1961～2004
			㊶	石綿含有ルーフィング	1937～1987
		煙突材	㊷	石綿セメント円筒	1937～2004
		設備配管	㊸	石綿セメント管	～1985
		建築壁部材	㊹	石綿発泡体	1973～2001

アスベスト含有製品の有無は、建材種類別及び製造時期並びに目視、設計図書等により調査し、判断できない場合については、サンプリングをして分析すること。分析調査については、アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライトのすべてのアスベストを対象とすること。

(過去の分析調査においてはクリソタイル、アモサイト、クロシドライトの3種類のアスベストのみを対象としており、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライトを対象としていない場合があるが、その場合はトレモライト等を対象とした分析調査を再度行うこと。



石綿含有建材の事前調査詳細表

【対象物件】	施設名	新館(事務所)	建物規模	・■S造 ・□SRC造 ・□RC造 ・□木造 ・□その他()
	竣工年	2000年3月20日	建物用途	・■事務所 ・□工場/倉庫 ・□娯楽施設 ・□学校 ・□病院 ・□公共施設 ・□店舗 ・□その他()
	所在地	鹿沼市幸町一丁目79-1	工作物	・□ボイラー ・タービン ・化学プラント ・その他()
	階数	2階建て		
	延床面積	680.40㎡		

【調査】	調査の種類	■1. 大気汚染防止法第18条、石綿障害規則第3条に基づく事前調査 □2. その他の調査			
	調査期間	一次調査(書面調査) —		二次調査(現地調査) 2025年 10月1日	
実施者		氏 名	資格他	氏 名	資格他
		—	—	高橋 巧二	建築物石綿含有 建材調査者

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)						二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果				
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾
1・2・3	—	外部	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	折半	—	—	c	—	■無し	—	—
			■屋根	折半裏	—	—	■不明	—	—	—	—	折半裏断熱材	No.29	報告書	z	—	■無し	—	—
			■軒天		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 ＋塗装(白)	No.30	報告書	z	—	■無し	—	—
			■外壁		—	—	■不明	—	—	—	—	窯業系サイディング	No.31	報告書	z	—	■有り	Ch	3
			■外壁	目地	—	—	■不明	—	—	—	—	シーリング材	No.32	報告書	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧モルタル	No.33	報告書	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	タイル下地材	No.34	報告書	z	—	■無し	—	—
4	1	玄関	■天井		—	—	■不明	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—
5	1	閲覧室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード＋ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入
クリンタイト＝Ch
アモサイト＝Am
クロシドライト＝Cr
アンソファイト＝An
トレモライト＝Tr
アクチノライト＝Ac
不明＝Nd

4) 判断根拠とした文書の種類
(記号を表に記入)
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿(アスベスト)含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例
・図面は吹付けだが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した
試料の資料番号と
報告書に採取年月日
を記載

8) 資料を採取した位置を
示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載

9) 黄色は、含有

石綿含有建材の事前調査詳細表

資料番号	ページ数
B-2	2/5

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)						二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果					
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾	
6	1	階段下倉庫	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—	
7	1	男子更衣室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—	
8	1	農村整備部	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37	報告書	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38	報告書	z	—	■無し	—	—	
9	1	女子更衣室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—	
10	1	製図室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—	
11	1	印刷室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—	

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入

クリソタイル=Ch
アモサイト=Am
クロシドライト=Cr
アンソファイト=An
トレモライト=Tr
アクチノライト=Ac
不明=Nd

4) 判断根拠とした文書の種類

(記号を表に記入)
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿(アスベスト)含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例

・図面は吹付けたが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した

試料の資料番号と
採取年月日を記載

8) 資料を採取した位置を

示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載

9) 黄色は、含有

石綿含有建材の事前調査詳細表

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

調 査 箇 所					一 次 調 査（書 面 調 査・分析調査結果報告書）						二 次 調 査（現 地 調 査）				結 果				
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾
12	1	倉庫	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—
13	1	湯沸室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—
14	1	女子WC	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 +塗装(白)	No.36と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—
15・ 16	1	男子WC	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 +塗装(白)	No.36	報告書	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■配管	PS内	—	—	■不明	—	—	—	—	グラスウール	—	—	c	—	■無し	—	—
17	1 ・ 2	階段室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	金属巾木	—	—	c	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(ペー ジュ)	No.39	報告書	z	—	■無し	—	—
18	1 ・ 2	通路	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—

- 1) その他は部位を記入
- 2) 設計図書がある場合に記入
- 3) 該当する略号を記入
クリソタイル=Ch
アモサイト=Am
クロシドライト=Cr
アンソファイト=An
トレモライト=Tr
アクチノライト=Ac
不明=Nd
- 4) 判断根拠とした文書の種類
(記号を表に記入)
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿(アスベスト)含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他(分析結果)
- 5) 添付資料番号を明記する
- 6) 記載事例
・図面は吹付けたが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。
- 7) 現場で採取した
試料の資料番号と
採取年月日を記載
- 8) 資料を採取した位置を
示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載
- 9) 黄色は、含有

石綿含有建材の事前調査詳細表

資料番号	ページ数
B-2	4/5

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)							二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果					
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾		
19	2	湯沸室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—		
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—		
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3		
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—		
20・ 27・ 28	2	営業農相談室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—		
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—		
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3		
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—		
21	2	経営善及部	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—		
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—		
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3		
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—		
22	2	女子更衣室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—		
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—		
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3		
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—		
23	2	男子更衣室	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—		
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	石膏ボード+ ビニールクロス	No.35と同一	—	z	—	■無し	—	—		
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3		
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—		
24	2	女子WC	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—		
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 +塗装(白)	No.36と同一	—	z	—	■無し	—	—		
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木(グレー)	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3		
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート(グレー)	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—		

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入

クリソタイル=Ch

アモサイト=Am

クロシドライト=Cr

アンソファイト=An

トレモライト=Tr

アクチノライト=Ac

不明=Nd

4) 判断根拠とした文書の種類

(記号を表に記入)

a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省

石綿(アスベスト)含有建材データベース

b メーカーの証明書、ホームページ情報等

c 材料から無含有が明らかなもの

z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例

・図面は吹付けたが実物は成形板。

・改修の痕跡あり。

・aマークあり、JISマークあり

・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した

試料の資料番号と

採取年月日を記載

8) 資料を採取した位置を

示す図面、見取り図、

写真等の資料番号を

記載

9) 黄色は、含有

石綿含有建材の事前調査詳細表

旧上都賀農業振興事務所跡地アスベスト含有事前調査業務

調 査 箇 所					一 次 調 査（書 面 調 査・分析調査結果報告書）						二 次 調 査（現 地 調 査）				結 果					
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾	
25・ 26	2	男子WC	■天井		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧石膏ボード	—	—	a	4	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ケイ酸カルシウム板 ＋塗装（白）	No.36と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	ソフト巾木（グレー）	No.37と同一	—	z	—	■有り	Ch	3	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	長尺塩ビシート（グレー）	No.38と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■配管	PS内	—	—	■不明	—	—	—	—	グラスウール	—	—	c	—	■無し	—	—	

- 1) その他は部位を記入
- 2) 設計図書がある場合に記入
- 3) 該当する略号を記入
クリソタイル＝Ch
アモサイト＝Am
クロシドライト＝Cr
アンソファイト＝An
トレモライト＝Tr
アクチノライト＝Ac
不明＝Nd
- 4) 判断根拠とした文書の種類
（記号を表に記入）
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿（アスベスト）含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他（分析結果）
- 5) 添付資料番号を明記する
- 6) 記載事例
・図面は吹付けたが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。
- 7) 現場で採取した
試料の資料番号と
採取年月日を記載
- 8) 資料を採取した位置を
示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載
- 9) 黄色は、含有

目視状況写真 新館（事務所）

資料番号	ページ数
B-3	1 / 5



No.1 外部



No.2 外部



No.3 外部



No.4 1階 玄関



No.5 1階 閲覧室



No.6 1階 階段下倉庫

目視状況写真 新館（事務所）

資料番号	ページ数
B-3	2 / 5



No.7 1階 男子更衣室



No.8 1階 農村整備部



No.9 1階 女子更衣室



No.10 1階 製図室



No.11 1階 印刷室



No.12 1階 倉庫

目視状況写真 新館（事務所）

資料番号	ページ数
B-3	3 / 5



No.13 1階 湯沸室



No.14 1階 女子WC



No.15 1階 男子WC



No.16 1階 男子WC PS



No.17 階段室



No.18 2階 通路

目視状況写真 新館（事務所）

資料番号	ページ数
B-3	4 / 5



No.19 2階 湯沸室



No.20 2階 営業農相談室



No.21 2階 経営善及部



No.22 2階 女子更衣室



No.23 2階 男子更衣室



No.24 2階 女子WC

目視状況写真 新館（事務所）

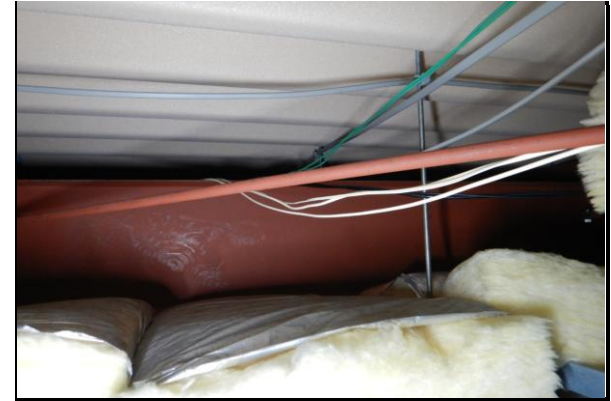
資料番号	ページ数
B-3	5 / 5



No.25 2階 男子WC



No.26 2階 男子WC PS



No.27 天井裏



No.28 天井裏



余 白



余 白

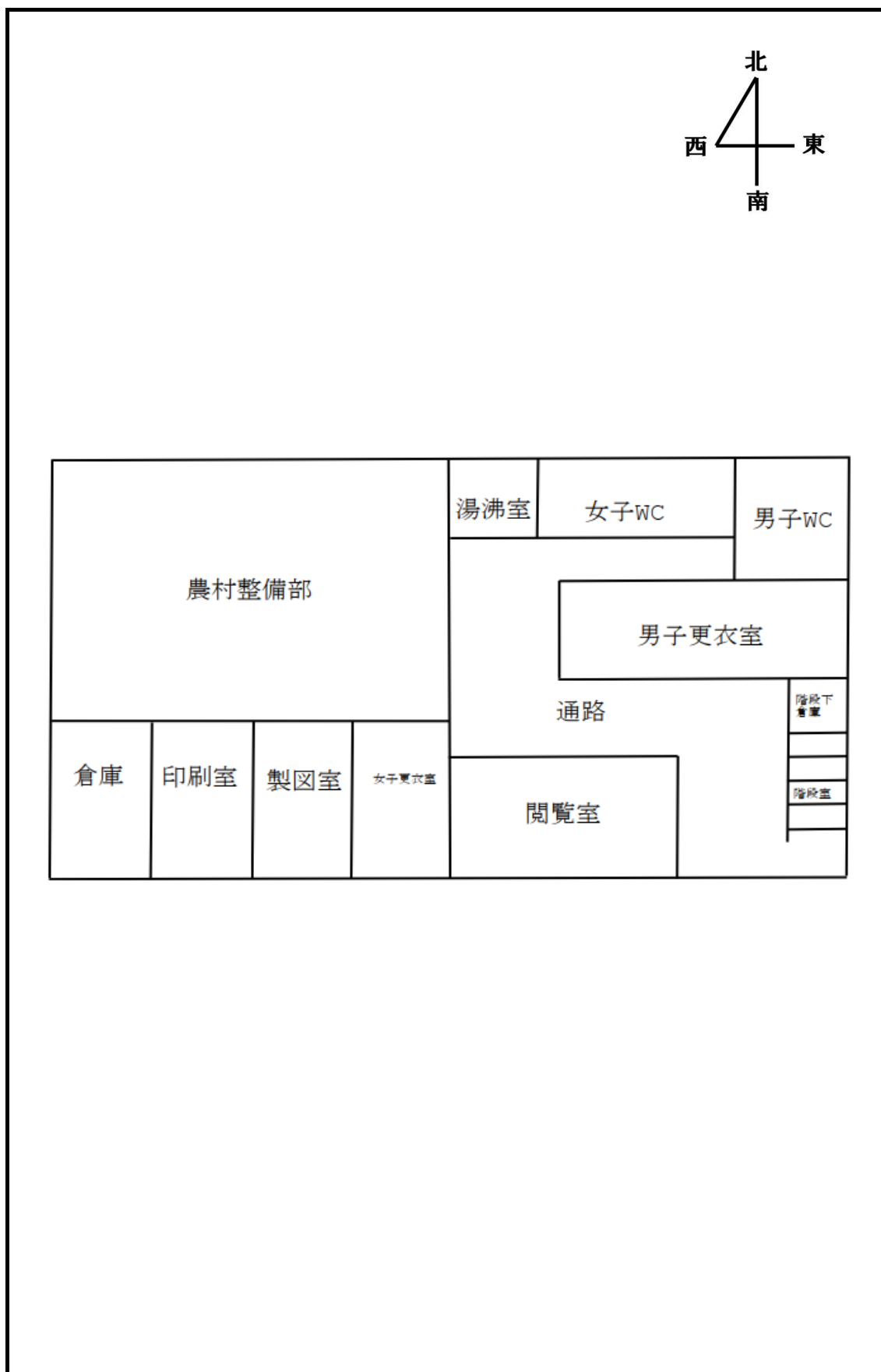
アスベスト含有建材と製造時期

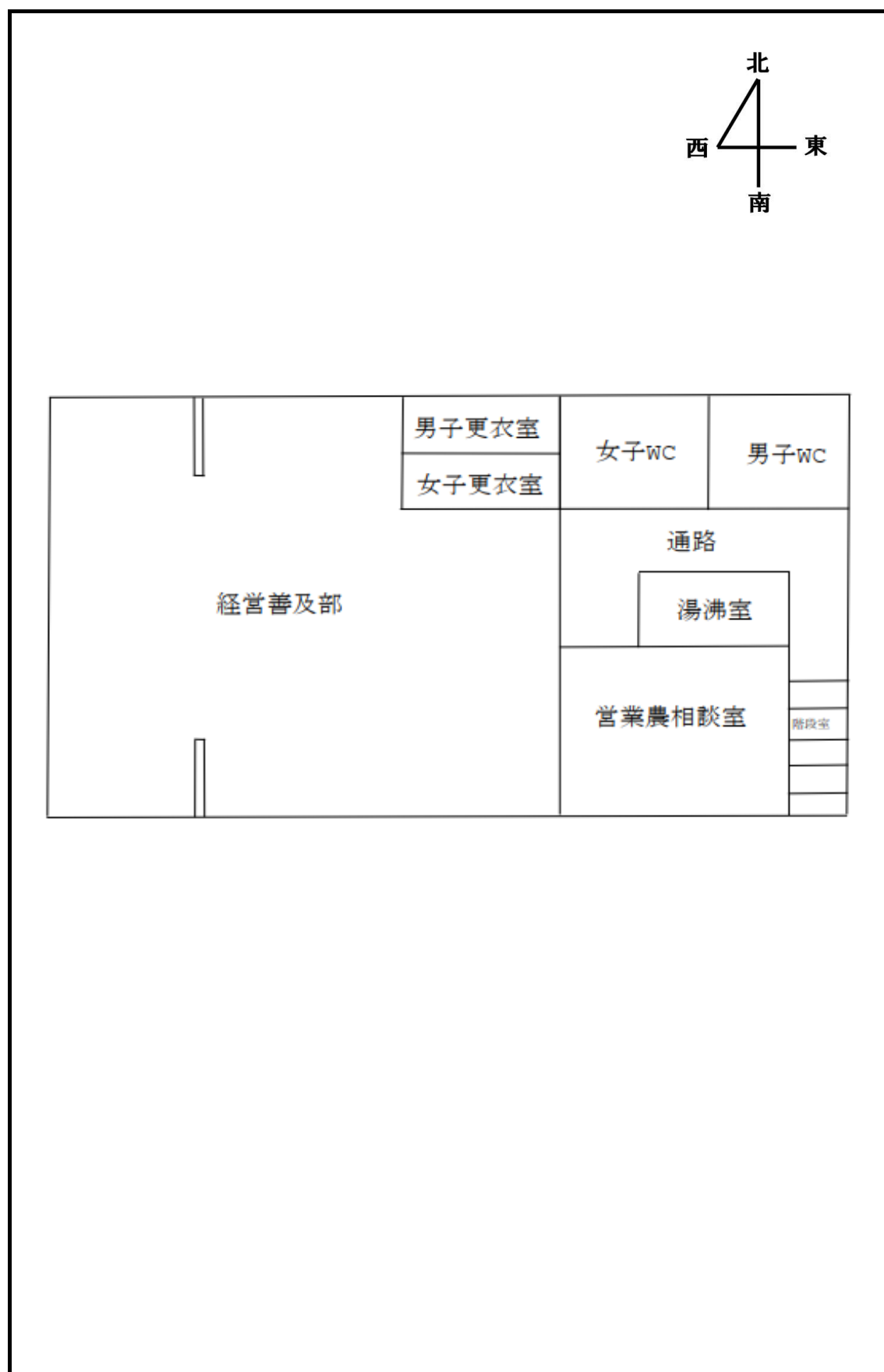
	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
廃石綿等	吹付け材	吹付け材	①	吹付け石綿	1956～1975
			②	石綿含有吹付けロックウール	1961～1987
			③	湿式石綿含有吹付け材	1970～1989
			④	石綿含有吹付けパーミキュライト	～1988
			⑤	石綿含有吹付けパーライト	～1989
	保温材・耐火被覆材・断熱材	保温材	⑥	石綿含有けいそう土保温材	～1980
			⑦	石綿含有けい酸カルシウム保温材	～1980
			⑧	石綿含有パーミキュライト保温材	～1980
			⑨	石綿含有パーライト保温材	～1980
			⑩	石綿保温材	～1980
		耐火被覆材	⑪	石綿含有けい酸カルシウム板第2種	1963～1997
			⑫	石綿含有耐火被覆板	1966～1983
		断熱材	⑬	屋根用折板石綿断熱材	～1989
			⑭	煙突用石綿断熱材	～2004
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	⑮	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			⑯	石綿含有スレートボード・平板	1931～2004
			⑰	石綿含有スレートボード・軟質板	1936～2004
			⑱	石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板	1971～2004
			⑲	石綿含有スレートボード・その他	1953～2004
			⑳	石綿含有スラグせっこう板	1978～2003
			㉑	石綿含有パルプセメント板	1958～2004

	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	㉒	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㉓	石綿含有ロックウール吸音天井板	1961～1987
			㉔	石綿含有せっこうボード	1970～1986
			㉕	石綿含有パーライト板	1951～1999
			㉖	石綿含有その他パネル・ボード	1966～2003
			㉗	石綿含有壁紙	1969～1991
		耐火間仕切り	㉘	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
		床材	㉙	石綿含有ビニル床タイル	1952～1987
			㉚	石綿含有ビニル床シート	1951～1990
			㉛	石綿含有ソフト巾木	(住宅用ほとんどなし)
		外装材 (外壁・軒天)	㉜	石綿含有窯業系サイディング	1960～2004
			㉝	石綿含有建材複合金属系サイディング	1975～1990
			㉞	石綿含有押出成形セメント板	1970～2004
			㉟	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㊱	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			㊲	石綿含有スレート波板・大波	1931～2004
			㊳	石綿含有スレート波板・小波	1918～2004
			㊴	石綿含有スレート波板・その他	1930～2004
		屋根材	㊵	石綿含有住宅屋根用化粧スレート	1961～2004
			㊶	石綿含有ルーフィング	1937～1987
		煙突材	㊷	石綿セメント円筒	1937～2004
		設備配管	㊸	石綿セメント管	～1985
		建築壁部材	㊹	石綿発泡体	1973～2001

アスベスト含有製品の有無は、建材種類別及び製造時期並びに目視、設計図書等により調査し、判断できない場合については、サンプリングをして分析すること。分析調査については、アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライトのすべてのアスベストを対象とすること。

(過去の分析調査においてはクリソタイル、アモサイト、クロシドライトの3種類のアスベストのみを対象としており、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライトを対象としていない場合があるが、その場合はトレモライト等を対象とした分析調査を再度行うこと。





石綿含有建材の事前調査詳細表

【対象物件】	施設名	車庫	建物規模	・■S造 ・□SRC造 ・□RC造 ・□木造 ・□その他()
	竣工年	1982年3月20日	建物用途	・□事務所 ・■車庫/倉庫 ・□娯楽施設 ・□学校 ・□病院 ・□公共施設 ・□店舗 ・□その他()
	所在地	鹿沼市幸町一丁目79-1	工作物	・□ボイラー ・タービン ・化学プラント ・その他()
	階数	平屋建て		
	延床面積	153.95㎡		

【調査】	調査の種類	■1. 大気汚染防止法第18条、石綿障害規則第3条に基づく事前調査 □2. その他の調査			
	調査期間	一次調査(書面調査) —		二次調査(現地調査) 2025年 10月1日	
実施者	氏 名	資格他	氏 名	資格他	
	—	—	高橋 巧二	建築物石綿含有 建材調査者	

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)						二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果				
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾
1・2	—	車庫	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	折半	—	—	c	—	■無し	—	—
			■屋根	折半裏	—	—	■不明	—	—	—	—	折半裏断熱材	No.40	報告書	z	—	■無し	—	—
			■外壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ALC+仕上塗材(白)	No.41	報告書	z	—	■有り	Ch	3
			■外壁	目地	—	—	■不明	—	—	—	—	シーリング材	No.42	報告書	z	—	■有り	Ch	3
			■サッシ廻り		—	—	■不明	—	—	—	—	シーリング材	No.43	報告書	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	化粧モルタル	No.44	報告書	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—
3	1	倉庫	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	折半	—	—	c	—	■無し	—	—
			■屋根	折半裏	—	—	■不明	—	—	—	—	折半裏断熱材	No.40と同一	—	z	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	ALC	—	—	c	—	■無し	—	—
			■壁	目地	—	—	■不明	—	—	—	—	シーリング材	No.45	報告書	z	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	モルタル仕上	No.46	報告書	z	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—
1) その他は部位を記入 2) 設計図書がある場合に記入 3) 該当する略号を記入 クリンタイト=Ch アモサイト=Am クロシドライト=Cr アンソフィライト=An トレモライト=Tr アクチノライト=Ac 不明=Nd 4) 判断根拠とした文書の種類 (記号を表に記入) a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省 石綿(アスベスト)含有建材データベース b メーカーの証明書、ホームページ情報等 c 材料から無含有が明らかなもの z その他(分析結果) 5) 添付資料番号を明記する 6) 記載事例 ・図面は吹付けだが実物は成形板。 ・改修の痕跡あり。 ・aマークあり、JISマークあり ・メーカー名、ロット番号あり。 7) 現場で採取した 試料の資料番号と 報告書に採取年月日 を記載 8) 資料を採取した位置を 示す図面、見取り図、 写真等の資料番号を 記載 9) 黄色は、含有																			

目視状況写真 車庫

資料番号	ページ数
C-3	1 / 1



No.1 外部



No.2 車庫



No.3 倉庫

余 白

余 白

余 白

アスベスト含有建材と製造時期

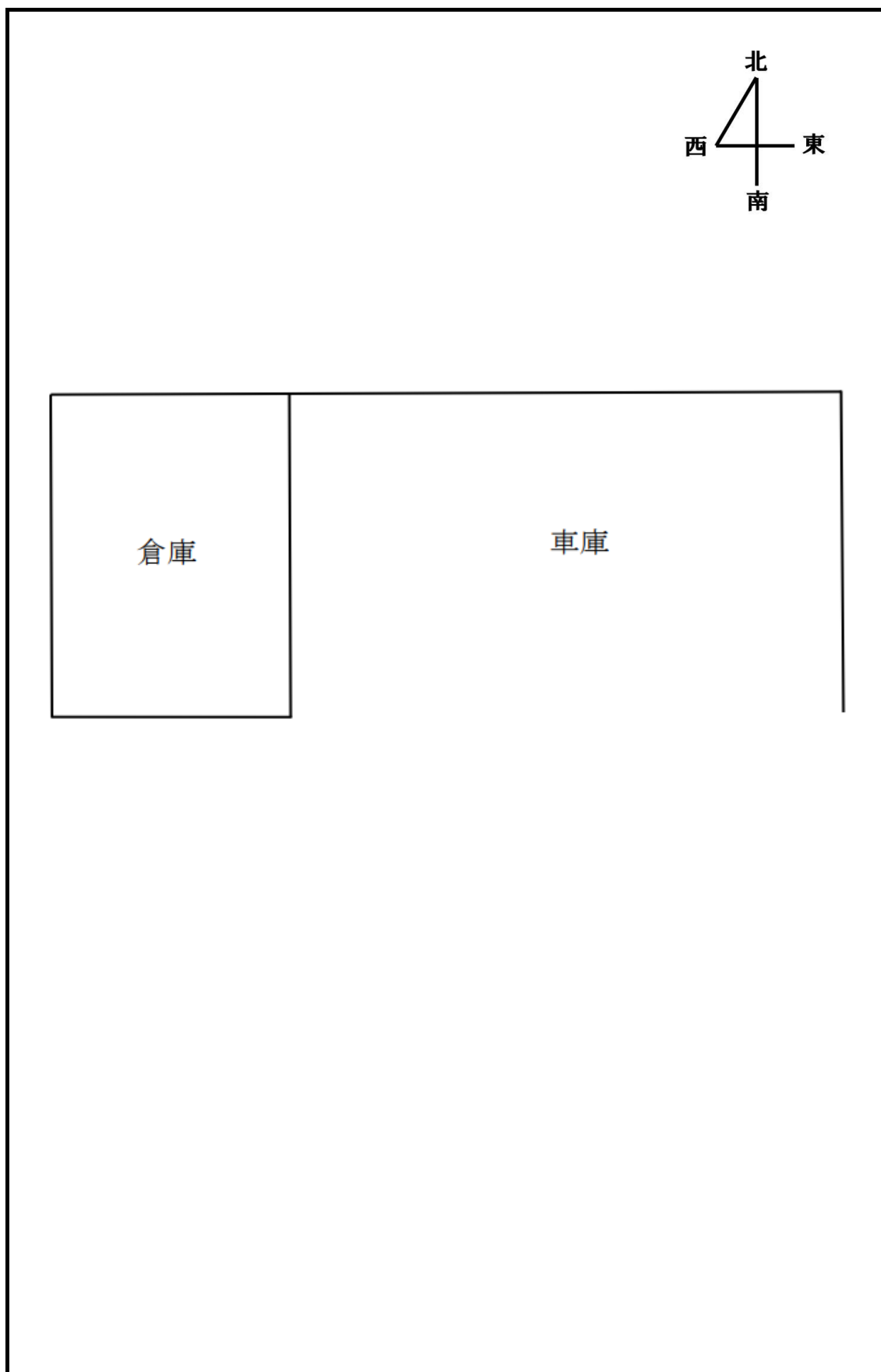
	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
廃石綿等	吹付け材	吹付け材	①	吹付け石綿	1956～1975
			②	石綿含有吹付けロックウール	1961～1987
			③	湿式石綿含有吹付け材	1970～1989
			④	石綿含有吹付けパーミキュライト	～1988
			⑤	石綿含有吹付けパーライト	～1989
	保温材・耐火被覆材・断熱材	保温材	⑥	石綿含有けいそう土保温材	～1980
			⑦	石綿含有けい酸カルシウム保温材	～1980
			⑧	石綿含有パーミキュライト保温材	～1980
			⑨	石綿含有パーライト保温材	～1980
			⑩	石綿保温材	～1980
		耐火被覆材	⑪	石綿含有けい酸カルシウム板第2種	1963～1997
			⑫	石綿含有耐火被覆板	1966～1983
		断熱材	⑬	屋根用折板石綿断熱材	～1989
			⑭	煙突用石綿断熱材	～2004
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	⑮	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			⑯	石綿含有スレートボード・平板	1931～2004
			⑰	石綿含有スレートボード・軟質板	1936～2004
			⑱	石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板	1971～2004
			⑲	石綿含有スレートボード・その他	1953～2004
			⑳	石綿含有スラグせっこう板	1978～2003
			㉑	石綿含有パルプセメント板	1958～2004

	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	㉒	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㉓	石綿含有ロックウール吸音天井板	1961～1987
			㉔	石綿含有せっこうボード	1970～1986
			㉕	石綿含有パーライト板	1951～1999
			㉖	石綿含有その他パネル・ボード	1966～2003
			㉗	石綿含有壁紙	1969～1991
		耐火間仕切り	㉘	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
		床材	㉙	石綿含有ビニル床タイル	1952～1987
			㉚	石綿含有ビニル床シート	1951～1990
			㉛	石綿含有ソフト巾木	(住宅用ほとんどなし)
		外装材 (外壁・軒天)	㉜	石綿含有窯業系サイディング	1960～2004
			㉝	石綿含有建材複合金属系サイディング	1975～1990
			㉞	石綿含有押出成形セメント板	1970～2004
			㉟	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㊱	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			㊲	石綿含有スレート波板・大波	1931～2004
			㊳	石綿含有スレート波板・小波	1918～2004
			㊴	石綿含有スレート波板・その他	1930～2004
		屋根材	㊵	石綿含有住宅屋根用化粧スレート	1961～2004
			㊶	石綿含有ルーフィング	1937～1987
		煙突材	㊷	石綿セメント円筒	1937～2004
		設備配管	㊸	石綿セメント管	～1985
		建築壁部材	㊹	石綿発泡体	1973～2001

アスベスト含有製品の有無は、建材種類別及び製造時期並びに目視、設計図書等により調査し、判断できない場合については、サンプリングをして分析すること。分析調査については、アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライトのすべてのアスベストを対象とすること。

(過去の分析調査においてはクリソタイル、アモサイト、クロシドライトの3種類のアスベストのみを対象としており、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライトを対象としていない場合があるが、その場合はトレモライト等を対象とした分析調査を再度行うこと。

資料番号	C-5
ページ数	1/1



旧上都賀農業振興事務所跡地
アスベスト含有事前調査業務

石綿含有建材の事前調査詳細表

資料番号	ページ数
D-2	1/1

【対象物件】	施設名	倉庫①	建物規模	・■S造　・□SRC造　・□RC造　・□木造 ・□その他()
	竣工年	1994年1月26日	建物用途	・□事務所　・■工場/倉庫　・□娯楽施設　・□学校　・□病院 ・□公共施設　・□店舗　・□その他()
	所在地	鹿沼市幸町一丁目79-1		
	階数	平屋建て	工作物	・□ボイラー　・タービン　・化学プラント ・その他()
	延床面積	14.22㎡		

【調査】	調査の種類	■1. 大気汚染防止法第18条、石綿障害規則第3条に基づく事前調査　□2. その他の調査			
	調査期間	一次調査(書面調査) —		二次調査(現地調査) 2025年 10月1日	
実施者		氏 名	資格他	氏 名	資格他
		—	—	高橋 巧二	建築物石綿含有 建材調査者

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)						二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果				
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾
1・2	—	外部	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	折半	—	—	c	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	銅板	—	—	c	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—
3	1	倉庫	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	折半	—	—	c	—	■無し	—	—
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	銅板	—	—	c	—	■無し	—	—
			■巾木		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入
クリソタイル=Ch
アモサイト=Am
クロシドライト=Cr
アンソフィライト=An
トレモライト=Tr
アクチノライト=Ac
不明=Nd

4) 判断根拠とした文書の種類
(記号を表に記入)
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿(アスベスト)含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例
・図面は吹付けだが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した
試料の資料番号と
報告書に採取年月日
を記載

8) 資料を採取した位置を
示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載

9) 黄色は、含有

目視状況写真 倉庫①

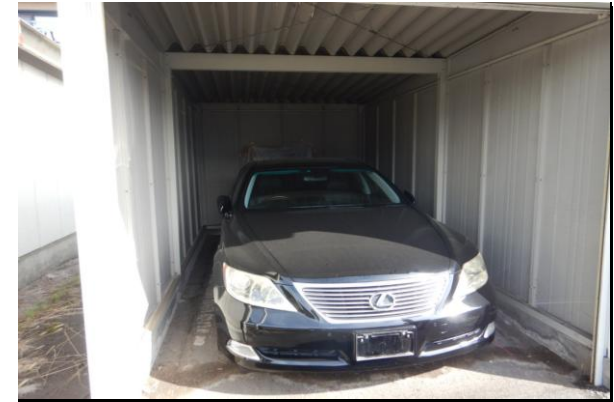
資料番号	ページ数
D-3	1 / 1



No.1 外部



No.2 外部



No.3 倉庫

余 白

余 白

余 白

アスベスト含有建材と製造時期

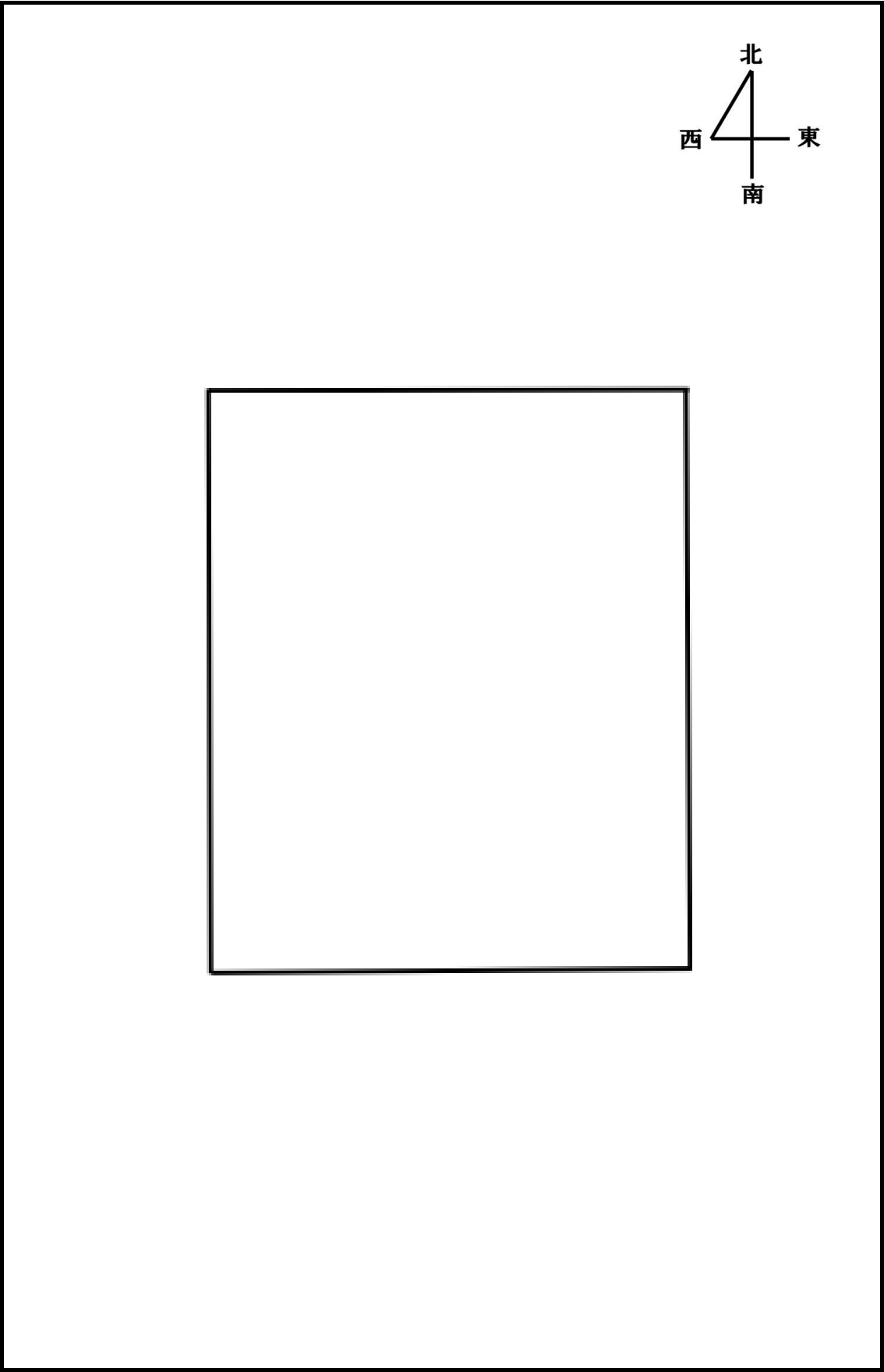
	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
廃石綿等	吹付け材	吹付け材	①	吹付け石綿	1956～1975
			②	石綿含有吹付けロックウール	1961～1987
			③	湿式石綿含有吹付け材	1970～1989
			④	石綿含有吹付けパーミキュライト	～1988
			⑤	石綿含有吹付けパーライト	～1989
	保温材・耐火被覆材・断熱材	保温材	⑥	石綿含有けいそう土保温材	～1980
			⑦	石綿含有けい酸カルシウム保温材	～1980
			⑧	石綿含有パーミキュライト保温材	～1980
			⑨	石綿含有パーライト保温材	～1980
			⑩	石綿保温材	～1980
		耐火被覆材	⑪	石綿含有けい酸カルシウム板第2種	1963～1997
			⑫	石綿含有耐火被覆板	1966～1983
		断熱材	⑬	屋根用折板石綿断熱材	～1989
			⑭	煙突用石綿断熱材	～2004
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	⑮	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			⑯	石綿含有スレートボード・平板	1931～2004
			⑰	石綿含有スレートボード・軟質板	1936～2004
			⑱	石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板	1971～2004
			⑲	石綿含有スレートボード・その他	1953～2004
			⑳	石綿含有スラグせっこう板	1978～2003
			㉑	石綿含有パルプセメント板	1958～2004

	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	㉒	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㉓	石綿含有ロックウール吸音天井板	1961～1987
			㉔	石綿含有せっこうボード	1970～1986
			㉕	石綿含有パーライト板	1951～1999
			㉖	石綿含有その他パネル・ボード	1966～2003
			㉗	石綿含有壁紙	1969～1991
		耐火間仕切り	㉘	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
		床材	㉙	石綿含有ビニル床タイル	1952～1987
			㉚	石綿含有ビニル床シート	1951～1990
			㉛	石綿含有ソフト巾木	(住宅用ほとんどなし)
		外装材 (外壁・軒天)	㉜	石綿含有窯業系サイディング	1960～2004
			㉝	石綿含有建材複合金属系サイディング	1975～1990
			㉞	石綿含有押出成形セメント板	1970～2004
			㉟	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㊱	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			㊲	石綿含有スレート波板・大波	1931～2004
			㊳	石綿含有スレート波板・小波	1918～2004
			㊴	石綿含有スレート波板・その他	1930～2004
		屋根材	㊵	石綿含有住宅屋根用化粧スレート	1961～2004
			㊶	石綿含有ルーフィング	1937～1987
		煙突材	㊷	石綿セメント円筒	1937～2004
		設備配管	㊸	石綿セメント管	～1985
		建築壁部材	㊹	石綿発泡体	1973～2001

アスベスト含有製品の有無は、建材種類別及び製造時期並びに目視、設計図書等により調査し、判断できない場合については、サンプリングをして分析すること。分析調査については、アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライトのすべてのアスベストを対象とすること。

(過去の分析調査においてはクリソタイル、アモサイト、クロシドライトの3種類のアスベストのみを対象としており、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライトを対象としていない場合があるが、その場合はトレモライト等を対象とした分析調査を再度行うこと。

資料番号	D-5
ページ数	1/1



石綿含有建材の事前調査詳細表

【対象物件】	施設名	倉庫②	建物規模	・■S造　・□SRC造　・□RC造　・□木造 ・□その他()
	竣工年	2000年3月22日	建物用途	・□事務所　・■工場/倉庫　・□娯楽施設　・□学校　・□病院 ・□公共施設　・□店舗　・□その他()
	所在地	鹿沼市幸町一丁目79-1		
	階数	平屋建て	工作物	・□ボイラー　・タービン　・化学プラント ・その他()
	延床面積	46.20㎡		

【調査】	調査の種類	■1. 大気汚染防止法第18条、石綿障害規則第3条に基づく事前調査　□2. その他の調査			
	調査期間	一次調査(書面調査) —		二次調査(現地調査) 2025年 10月1日	
実施者		氏 名	資格他	氏 名	資格他
		—	—	高橋 巧二	建築物石綿含有 建材調査者

調 査 箇 所					一 次 調 査 (書 面 調 査・分析調査結果報告書)						二 次 調 査 (現 地 調 査)				結 果					
写真 No.	階数	部屋名	部位 ¹⁾	備考	材料名 ²⁾	商品名 メーカー ²⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付資料 ⁵⁾	整合性 確認	気付き事項 ⁶⁾	試料番号 ⁷⁾	採取位置 ⁸⁾	判断 根拠 ⁴⁾	添付 資料 ⁵⁾	石綿の有無	石綿の 種類 ³⁾	レベル ⁹⁾	
1	—	外部	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	—	折半	—	—	c	—	■無し	—	—	
			■屋根	折半裏	—	—	■不明	—	—	—	—	折半裏断熱材	No.47	報告書	z	—	■無し	—	—	
			■外壁		—	—	■不明	—	—	—	—	鋼板	—	—	c	—	■無し	—	—	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—	
2・3	1	倉庫	■屋根		—	—	■不明	—	—	—	折半	—	—	—	c	—	■無し	—	—	
			■屋根	折半裏	—	—	■不明	—	—	—	—	折半裏断熱材	No.47と同一	—	z	—	■無し	—	—	
			■壁		—	—	■不明	—	—	—	—	鋼板	—	—	c	—	■無し	—	—	
			■床		—	—	■不明	—	—	—	—	コンクリート	—	—	c	—	■無し	—	—	

1) その他は部位を記入

2) 設計図書がある場合に記入

3) 該当する略号を記入
クリソタイル=Ch
アモサイト=Am
クロシドライト=Cr
アンソファイト=An
トレモライト=Tr
アクチノライト=Ac
不明=Nd

4) 判断根拠とした文書の種類
(記号を表に記入)
a 国土交通省・経済産業省・厚生労働省
石綿(アスベスト)含有建材データベース
b メーカーの証明書、ホームページ情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
z その他(分析結果)

5) 添付資料番号を明記する

6) 記載事例
・図面は吹付けだが実物は成形板。
・改修の痕跡あり。
・aマークあり、JISマークあり
・メーカー名、ロット番号あり。

7) 現場で採取した
試料の資料番号と
報告書に採取年月日
を記載

8) 資料を採取した位置を
示す図面、見取り図、
写真等の資料番号を
記載

9) 黄色は、含有

目視状況写真 倉庫②

資料番号	ページ数
E-3	1 / 1



No.1 外部



No.2 倉庫



No.3 倉庫

余 白

余 白

余 白

アスベスト含有建材と製造時期

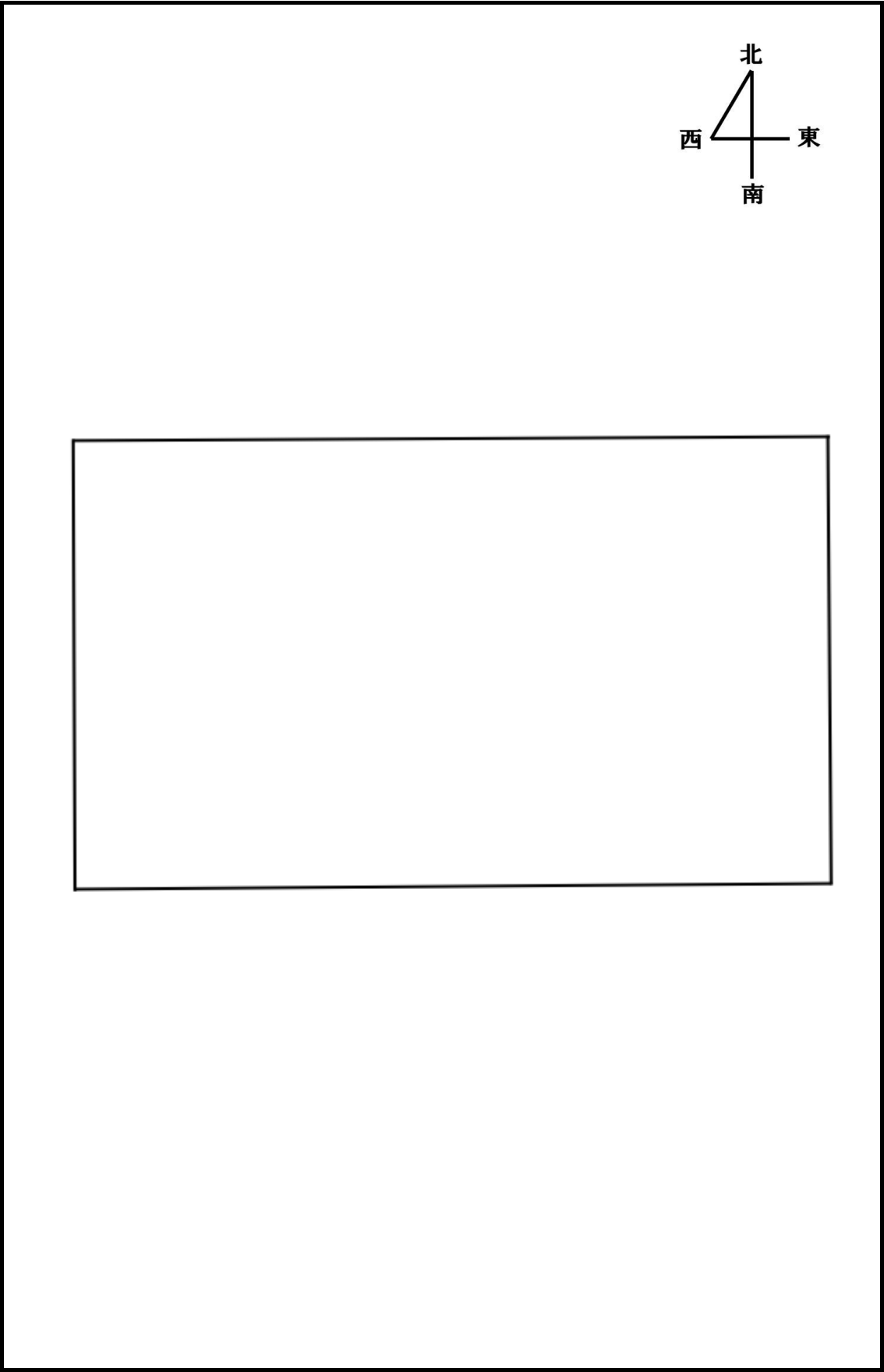
	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
廃石綿等	吹付け材	吹付け材	①	吹付け石綿	1956～1975
			②	石綿含有吹付けロックウール	1961～1987
			③	湿式石綿含有吹付け材	1970～1989
			④	石綿含有吹付けパーミキュライト	～1988
			⑤	石綿含有吹付けパーライト	～1989
	保温材・耐火被覆材・断熱材	保温材	⑥	石綿含有けいそう土保温材	～1980
			⑦	石綿含有けい酸カルシウム保温材	～1980
			⑧	石綿含有パーミキュライト保温材	～1980
			⑨	石綿含有パーライト保温材	～1980
			⑩	石綿保温材	～1980
		耐火被覆材	⑪	石綿含有けい酸カルシウム板第2種	1963～1997
			⑫	石綿含有耐火被覆板	1966～1983
		断熱材	⑬	屋根用折板石綿断熱材	～1989
			⑭	煙突用石綿断熱材	～2004
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	⑮	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			⑯	石綿含有スレートボード・平板	1931～2004
			⑰	石綿含有スレートボード・軟質板	1936～2004
			⑱	石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板	1971～2004
			⑲	石綿含有スレートボード・その他	1953～2004
			⑳	石綿含有スラグせっこう板	1978～2003
			㉑	石綿含有パルプセメント板	1958～2004

	石綿障害 予防規則区分	種類 (施工部位)	No	建材の種類	製造時期
石綿含有産業廃棄物	その他アスベスト含有建材 (成形板等)	内装材 (壁・天井)	㉒	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㉓	石綿含有ロックウール吸音天井板	1961～1987
			㉔	石綿含有せっこうボード	1970～1986
			㉕	石綿含有パーライト板	1951～1999
			㉖	石綿含有その他パネル・ボード	1966～2003
			㉗	石綿含有壁紙	1969～1991
		耐火間仕切り	㉘	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
		床材	㉙	石綿含有ビニル床タイル	1952～1987
			㉚	石綿含有ビニル床シート	1951～1990
			㉛	石綿含有ソフト巾木	(住宅用ほとんどなし)
		外装材 (外壁・軒天)	㉜	石綿含有窯業系サイディング	1960～2004
			㉝	石綿含有建材複合金属系サイディング	1975～1990
			㉞	石綿含有押出成形セメント板	1970～2004
			㉟	石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
			㊱	石綿含有スレートボード・フレキシブル板	1952～2004
			㊲	石綿含有スレート波板・大波	1931～2004
			㊳	石綿含有スレート波板・小波	1918～2004
			㊴	石綿含有スレート波板・その他	1930～2004
		屋根材	㊵	石綿含有住宅屋根用化粧スレート	1961～2004
			㊶	石綿含有ルーフィング	1937～1987
		煙突材	㊷	石綿セメント円筒	1937～2004
		設備配管	㊸	石綿セメント管	～1985
		建築壁部材	㊹	石綿発泡体	1973～2001

アスベスト含有製品の有無は、建材種類別及び製造時期並びに目視、設計図書等により調査し、判断できない場合については、サンプリングをして分析すること。分析調査については、アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライトのすべてのアスベストを対象とすること。

(過去の分析調査においてはクリソタイル、アモサイト、クロシドライトの3種類のアスベストのみを対象としており、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライトを対象としていない場合があるが、その場合はトレモライト等を対象とした分析調査を再度行うこと。

資料番号	E-5
ページ数	1/1



一般建築物石綿含有建材調査者

証明書番号

神奈川1 21091345

講習実施機関

一般財団法人 日本環境衛生センター

資格者

株式会社 環境公害分析センター

高橋 巧二

建築物石綿含有建材調査者講習修了証明書

高橋 巧二 1987年5月7日生

証明書番号 神奈川1 21091345
修了年月日 2021年9月29日

☒ 一般建築物石綿含有建材調査者
☐ 特定建築物石綿含有建材調査者

建築物石綿含有建材調査者講習登録規定(平成30年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第1号)第2条第2項若しくは第3項の建築物石綿含有建材調査者講習を修了したことを証する。

2021年9月29日

一般財団法人日本環境衛生センター
理事長 南川 秀樹



講習修了履歴			
講習種別	講習実施機関名	修了年月日	修了番号
講義	日本環境衛生センター	2021.9.29	21091345

定期講習受講履歴		
講習実施機関名	終了年月日	修了番号

The logo of the Japan Association of Work Environment Measurement (JAWE) is located at the top center of the certificate. It consists of the letters "JAWE" in a stylized, bold font, enclosed within an oval border. The entire certificate is framed by a decorative border of golden peacock feathers.

2409合0266 号

第18回
石綿分析技術評価事業
合格認定証

氏 名 平山 裕士 殿

貴殿は、公益社団法人日本作業環境測定協会が実施した第
18回石綿分析技術評価事業の「評価区分1: JIS A 1481-1
による方法」において合格されましたのでここに認定いたします。

認定の有効期間

令和6年9月1日～令和8年8月31日の2年間

令和6年8月31日

公益社団法人 日本作業環境測定協会

会 長 清 水 英 佑

